



1998年04月06日

フォルクスワーゲン3月登録 1年ぶりに単月 6,000台を突破

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、社長:佐藤 満、本社:愛知県豊橋市、資本金:231億7,410万円)がまとめたところ、フォルクスワーゲン (VW) 車の'98年3月の登録台数が6,105台を記録しました。これは、歴代最高を記録した昨年3月の8,436台以来1年ぶりに単月6,000台の大台を超える結果であり、また'97年3月、一昨年('96年)3月の6,231台に続き 史上3番目の単月登録記録となります。

VGJでは、厳しい市場環境下において6,105台という記録を達成出来た要因を以下のような タイムリーな販売施策の結果であると考えています。

特別仕様車の好評

'97年輸入車登録第1位を記念した限定車「ポロ / ゴルフ "Der Erste (デア・エアステ)"」は、3月までにほぼ完売致しました。(ポロ/ゴルフ設定台数 各500台)

ゴルフ アーバンパッケージと0.9%特別ローンの相乗効果による潜在需要の喚起

VW最上級モデル「パサート」の好調

'97年8月発売から'98年3月末までの累計登録台数:約1,700台

'93~'97年4年間の累計販売台数は約1,000台

VGJでは現在、輸入車市場で高いご支持をいただいていることへの感謝を込めて、またより多くのお客様にVW車をご愛用いただくことへの期待を込めて「VWサンクスフェア」を実施しています。そのキャンペーンの一環として、4月1日~6月末日まで0.9%特別ローンを対象モデルを拡大し、期間を延長している他、ニューモデル パサートも6月末日まで2.9%の低金利を適用しています。また期間限定車「ゴルフ アーバン パッケージ」「シャラン スペシャル パッケージ」の販売延長(6月末日まで)も決定しています。

今後も パサートワゴン、ニューゴルフといったニューモデルの投入等、より幅広いお客様のニーズにお答えできるよう積極的に活動してまいります。